

第二種奨学金(海外)貸与終期訂正願(短縮)

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与期間(終期)の短縮を下記のとおり願います。

つきましては、返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与期間(終期)の短縮に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

■奨学生本人欄

記入日	(西暦)	年	月	日	生年月日	(西暦)	年	月	日	(満 歳)
奨学生番号					フリガナ					
8		0			氏名					
学校名						学部・研究科名				

■訂正内容

訂正前の貸与終期	2	0			年			月	⇒	正しい貸与終期	2	0			年			月
<p>【記入必須】いずれかの□にチェックをつけてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 在籍証明書に記載の卒業予定期を記入した。</p> <p><input type="checkbox"/> 学校担当者との相談のうえ、卒業予定期を記入した。</p>																		

貸与終期の短縮を願う理由(該当する理由の□にチェックをつけてください)																		
<input type="checkbox"/> 在籍証明書に記載された卒業予定年月が誤っていたこと(証明書の誤記)が判明したため																		
<input type="checkbox"/> 学校の単位計算に誤りがあったことが判明したため																		

(注) 貸与終期の短縮に伴い、保証料月額が変更となります。

■親権者又は未成年後見人欄

(本人が未成年者(18歳未満)の場合のみ記入)

上記の者が現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

本人が未成年者(18歳未満)の場合は親権者の同意を得てから親権者欄に記入してください。後見人がいる場合は同じく後見人の同意を得たうえで記入してください。

親権者又は未成年後見人	(親権者1又は・未成年後見人)	住所 〒	—		
	氏名 (自署)			電話番号	()
	(親権者2)	住所 〒	—		
	氏名 (自署)			電話番号	()

添付書類

- 正しい卒業予定年月が記載された在籍証明書(発行年月日が提出年月日から3か月以内のもの、日本語訳添付)
- アカデミックカレンダー(学校名、最終授業/試験月に日本語訳添付)

提出期限

- 正しい貸与終了月の3か月前
※期限を過ぎて願う場合は、「貸与終期訂正願(短縮)」ではなく、「異動願(辞退)」を提出してください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。